

ENJOY! DIY

木枠をつくって重ねるだけ！ ペンシルスタンド

ENJOY! DIY vol.45



角棒で組んだ長方形の木枠を少しずつずらし、重ねあわせてつくります。ペンが傾いて倒れかかるともない、ほどよい高さに。ハサミなども使うたびあちこち移動しないよう、仕切りのカタチや大きさもひと工夫。好みのカラーに着色したので、おしゃれな小物入れとしても使えます。



木枠をつかって重ねるだけ！
ペンシルスタンド

用意するもの

材料

- 角棒(12mm角)
→10cm 20本
→6cm 20本
- ベニヤ板
→10 cm × 8.4cm 2枚



工具

- 木工用ボンド
- ノコギリ
- 紙やすり

塗料

- 水性塗料



①角棒とベニヤ板をカットする

長方形の木枠は、長短の角棒4本でつくります。木枠は10個必要なので、各サイズ20本ずつの角棒にカットします。底板用としてベニヤ板2枚もカットします。



②木枠を組み立てる

木工用ボンドをたっぷり塗って、口型に組みます。紙やすりで表面を滑らかにしておきます。



③着色する

木枠2個を同色にして、5色の水性塗料で塗ります。

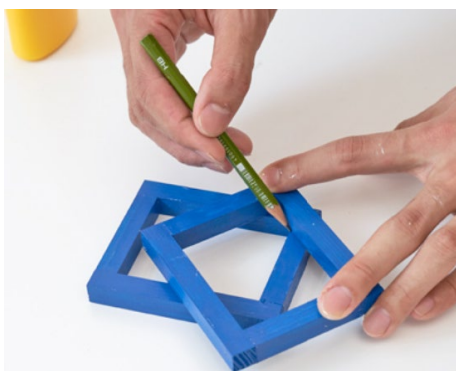


底板になるベニヤ板は、見える側面のみ着色します。



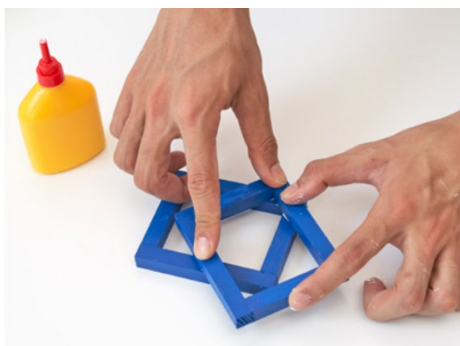
④木枠を仮置きしてずらしを調整

木枠を重ねる際どれくらいずらせばいいかを検討します。鉛筆の他、定規やハサミなどもすっきり挿せるように、ずらしを調整して大小のスペースをつくります。



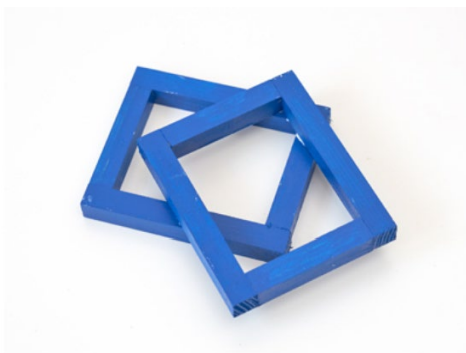
⑤重ねる部分をマーキングする

ずらして重ねる箇所を鉛筆などで印をつけます。



⑥木枠2個を重ねる

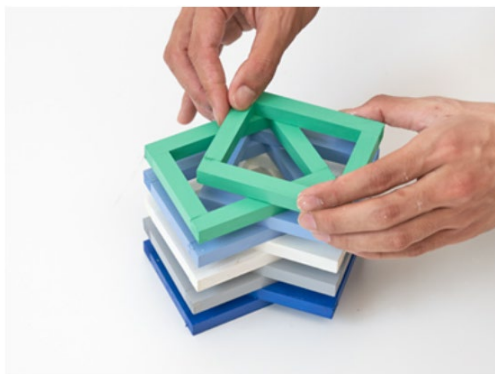
木工用ボンドを塗り、2個の木枠を接着させます。





⑦木枠を重ねていく

ずらし具合を同様にして、他の着色した木枠を1個ずつ上に重ねて、接着していきます。



⑧底板を貼る

重ねた木枠のカタチに合わせて、底に板2枚を重ねて貼ります。



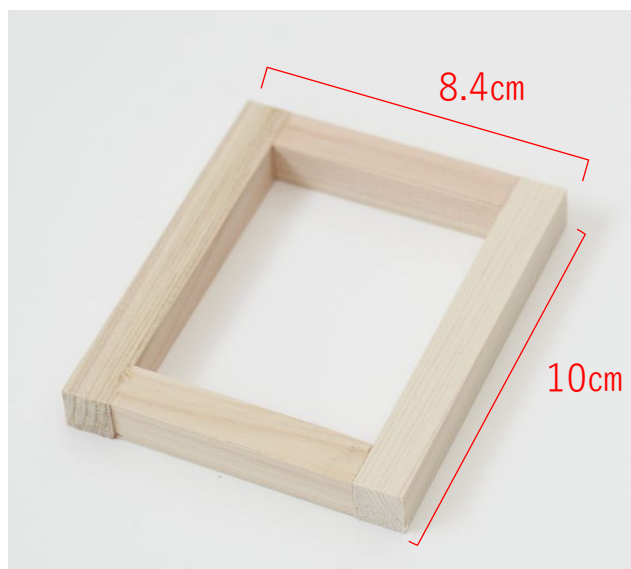
⑨完成

実用的でおしゃれなペンスタンドです。木枠をずらして重ねたので仕切りができ、文房具を入れるスペースが大小生まれました。



POINT

●木枠のサイズについて



- 木枠を重ねる際、ずらし方によって仕切りのカタチやスペースが変わります。
- 細くて小さなスペースには、ハサミや定規などを入れると安定します。

